

# 総代会

組合員の総意を適正に反映するための開かれた制度です。

## 1. 総代会制度

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に、組合員一人ひとりの意見を尊重し、金融活動を通じて地域社会への貢献と組合員の経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織の金融機関です。

組合員は一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当組合の経営に参加することとなります。当組合では、組合員数が2万2千5百余名と多数のため、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算関係、事業計画、理事・監事の選出等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、組合員一人ひとりの意見が当組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

当組合では、日常の業務活動やホームページ等を通じてコミュニケーションを大切にし、組合員のみなさまのご意見を経営に反映させるよう努めております。

## 2. 総代の選出方法と任期・定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出されます。

### (1) 総代の選出方法

総代は組合員の中から選挙区毎に選挙を行います。

### (2) 総代の任期と定数

① 総代の任期は3年です。

② 総代の定数は100人以上120人以内と定款に規定され、総代選挙規約により地区別定数を定めております。

## 3. 地区別懇談会の開催

当組合は、ガバナンス機能強化に向けた一環として、総代会開催の前に地区ごとに総代を対象とした地区総代懇談会を毎年実施しております。組合の経営実態、地域との関わり合いや社会を取り巻く諸問題等を分かりやすく説明、一方、総代より利用者側の視点に立った意見や要望をいただき、組合経営や総代会に反映させております。

## 4. 第71期通常総代会の議決事項

第71期通常総代会を令和5年6月23日(金)本店ビル6階大会議室において開催し、次の議案を報告・付議し可決承認されています。

- 第71期事業報告、貸借対照表及び損益計算書報告の件  
独立監査人の監査報告、監事監査報告
- 第71期損失処理案の承認の件
- 第72期事業計画及び収支予算案の承認の件
- 令和4年度組合員除名の件
- 理事の任期満了による改選の件
- 監事の任期満了による改選の件
- 退職慰労金支給の件



第70期通常総代会の様子

### 総代のご紹介 (令和5年6月1日現在)

選挙区	総代数	総代氏名 (敬称略・五十音順)
本店地区	32名	石井弘光※ 石山洋一④ 大石敦朗※ 大久保和政④ 大澤和規④ 岡田昇※ 小鹿野清③ 奥野英樹① 加藤友之④ 加藤博※ 金子智一② 栗原良太④ 小林肇④ 小林正裕※ 齋藤征邦① 椎名仁郎② 嶋村悦一※ 清水信哉※ 武内章佳② 藤間則雄※ 時田芳文※ 中村重郎※ 西野則幸※ 根岸隆一② 長谷川隆春④ 日向研一朗④ 福岡昭④ 福地利夫③ 藤澤裕文① 八木橋宏貴④ 山崎礼二② 山下茂③
妻沼地区	12名	石川雅一① 内田克彦※ 江黒健※ 門倉正浩④ 小林伸光② 小林実④ 澤田真弘② 島田重利④ 田島外次④ 田沼勲※ 田部井俊一④ 長島利明②
寄居地区	10名	荻野千之② 荻野真仁④ 奥野潔法※ 久志本秀人④ 小林謙治※ 坂本一三④ 澤井修司③ 高田徹② 吉澤尚登④ 渡邊哲④
吹上地区	10名	内田英之① 上岡常浩※ 澤本正彦※ 柴崎輝夫④ 正田誠宏① 菅間正美※ 古山勲※ 穂積容山④ 柳英行④ 渡邊鉄三※
籠原地区	10名	秋山よし江※ 加藤利江① 小暮直樹④ 清水英樹② 玉置志津子④ 田村裕一④ 春野高志④ 福島昭④ 福島一夫※ 古郡潔④
川本地区	10名	新佐世子④ 阿部智子① 大木勉④ 大澤忠房※ 大谷孝志※ 坂田光司④ 田中昭宏② 田中初男③ 松本博④ 吉田文夫※
花園地区	9名	新井芳之② 市川聖之② 大久保昌治※ 大場万寿夫④ 金子和人② 小鮎哲夫④ 富田勝④ 町田喬※ 山中谷一②
石原地区	13名	井桁滋雄※ 石垣伸明④ 上松隆行※ 梅澤広将① 大石聡一① 小澤雅一※ 金子利雄※ 久保田一② 清水孝浩① 田口壽太郎① 中島正義※ 西田政隆④ 原口新一郎②
行田地区	12名	新井誠③ 大久保栄吾③ 大野哲也① 岡安秀和※ 梶原浩司※ 川野健人※ 小暮高夫② 斉藤恭一※ 島田克利③ 萩原宙※ 古澤憲雄① 松尾家満④

(注) 1. 氏名の後ろに就任回数を記載しております。  
2. 就任回数が5回以上の場合には※で示しております。